

2021年10月19日

全国港湾21発第35号

四役・中央執行委員
各 単組委員長
地区港湾議長(委員長)

全国港湾労働組合連合会

中央執行委員長 柏木 公 廣

調査部長

中辻 浩 二



第2回新型コロナウイルス感染拡大・防止に関する 「不安・要望」等の意見集約について

昨年、標記第1回の意見集約を各単組・各地区の協力で取り組み、日港協や関係行政への具体的な対策に反映することが出来ました。10月末現在、感染者数の減少がみられるものの、この冬にも第6波が到来するとも予想されています。このような中、全国港湾として、一昨年来のコロナ禍での声やその中での現状を改めて集約して今後の取り組みに反映していきたいと考えています。

ついては、各単組・地区港湾は、下記の要領にて取り組むことを指示します。

記

1. 取り組み要領

- (1) 別紙の記入用紙に必要事項と「現場の意見(不安・要望)」を記入していただき、全国港湾書記局に報告して下さい。
- (2) 意見は、単組・地区港湾でとりまとめたものでも、組合員から直接書記局に報告していただく形でも結構です。
- (3) 各単組・地区港湾は、別紙「意見集約用紙」を増刷りして、職場などに配布して、可能な限り広く意見を募ってください。
- (4) 第一次集約 11月12日(金) 第二次集約 11月30日(火)

2. 記入する際の注意事項

- (1) 意見は自由に書いていただいて結構です。
- (2) 集約したい中身は、次のようなものです。
 - ① 新型コロナウイルスの感染拡大によって現場にどのような影響がでているのか。
 - ② 通勤・仕事・退勤など日常生活で不安なことは何か
 - ③ 今後、どのような対策が必要か。
 - ④ その他、現場で見たこと、感じたこと
- (3) 問い合わせ＝全国港湾調査部(中辻・他、調査担当者・高島)

以 上